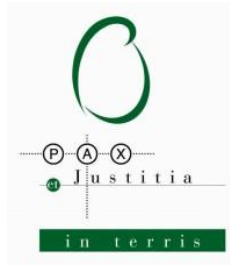


CATHOLIC DIOCESE OF NAGOYA
2-6-35 AOI HIGASHI-KU
NAGOYA, 461-0004 JAPAN
TEL :81-52-935-2223
FAX :81-52-935-2254
EMAIL:curia@nagoya.catholic.jp



カトリック名古屋教区
461-0004 名古屋市東区葵 2-6-35
電話 : 052-935-2223
ファックス : 052-935-2254
Eメール: curia@nagoya.catholic.jp

2020年3月25日

司牧者の皆さま
信徒代表、典礼委員長 様

新型コロナウイルス対策（6）

聖なる三日間の典礼について

教区司教 松浦悟郎

+ 主の平和

新型コロナウイルスに関して、典礼秘跡省から聖週間の典礼について、一般的な指針が出ました。名古屋教区として、これに基づいた聖なる三日間の典礼の方針を下記に示しますので、それを参考に行っていただけたらと思います。

1. 聖なる三日間の典礼について

聖木曜日

- * 洗足式は省きます。一つの工夫として、説教の後で、例えば象徴的に桶とタオルを祭壇横に置き、静かに先唱者が交唱（洗足式の時に用いるもの）を唱え、イエスが弟子の足を洗ったことの意味を味わうこともできます。
- * 拝領後の聖体安置所への行列は省くことができます。その場合、聖体は聖櫃に安置します。

聖金曜日

典礼秘跡省から、盛式共同祈願の中で、新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための意向で祈るように勧められています。下記の祈りを入れるようにお願いします。

「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のために」

- 助) 新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のために祈りましょう。
神が苦しむ人々を支え、病への恐れと不安を取り除いてくださいますように。
(しばらく沈黙の後、唱える)
- 司) 希望のよりどころである神よ、
病に苦しむ人に必要な治療を与え、医療に携わる人を感染症からお守りください。ともにいてくださるあなたに支えられ、不安と混乱に襲われた世界が希望を取り戻すことができますように。
わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

復活徹夜祭

「光の祭儀」では、火の祝福と行列を省くことができます。その場合、はじめから置かれた復活ろうそくに火を灯し献香した後、復活賛歌が続きます。

典礼全般の工夫

- * 典礼の中の応唱や聖歌を、司式者と先唱者の間のみで行うこともできます。
- * 三日間の典礼に参加しない信徒が、式後に教会に来て祈り聖体を拝領することができるように、司祭は式後にある一定時間は聖堂にいるなどの配慮をします。その際、遅くなるのでミサ（典礼）の時間を早めることも一つの方法です。

以上のことを参考にして典礼を行うようにお願いします。名古屋教区といっても地域性や条件の違いもあるので、小教区でよく話し合い、柔軟性をもって実施していただいで結構です。